

平成30年度

3年次(現2年次)  
商学部ゼミナールⅡ紹介誌

[2次募集以降]

九州産業大学 商学部  
商 学 科

## ゼミナールの履修について

### I. ゼミナールとは

- ゼミナールとは、指導教員の専門分野を少人数で学習する授業です。
- 具体的な学習内容は、プレゼンテーション、特定のテーマについての研究、専門書の輪読、グループ討論などです。ゼミナールによって学習内容は異なりますので、詳細はゼミナール紹介誌を読んでください。

### II. 2年次以降のゼミナール

- 2年次：ゼミナールⅠ（通年4単位）
- 3年次：ゼミナールⅡ（通年4単位）
- 4年次：卒業論文ゼミナール（通年8単位） or ゼミナールⅢ（通年4単位）

### III. ゼミナールの履修に関する注意事項

- ゼミナールⅠ、Ⅱは選考があるため、必ず希望するゼミナールに所属できるとは限りません。
- 4年次の卒業論文ゼミナール or ゼミナールⅢは、ゼミナールⅡの担当教員が受け持つことになっています。ゼミナールⅡの担当教員が4年次に卒業論文ゼミナール or ゼミナールⅢのどちらを開講するのかはゼミナールⅡの選考時にゼミナール紹介誌などで確認しておく必要があります。
- 卒業論文ゼミナール、ゼミナールⅢは、ゼミナールⅡの単位を取得しないと履修できません。
- 4年次の卒業論文の単位を取得するためには、決められた期間内に卒業論文を提出しなくてはなりません。
- ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、卒業論文ゼミナールは、商学科と観光産業学科の共通の科目なので、商学科の学生が観光産業学科のゼミナール、観光産業学科の学生が商学科のゼミナールを受講できます。また、商学部第一部と商学部第二部の間で他学部受講が認められています。

## ゼミナール選考の流れ

### 【 2 次 募 集 】

#### ■ 3月12日(月)～16日(金)：エントリーシート提出期間と「選考詳細」掲示

- K's Life または 1号館 8階の商学部事務室前（または渡り廊下）にある箱からエントリーシートを入手し、エントリーシートを作成して下さい。
- 作成したエントリーシートは、3月12日～16日の期間内に以下の場所に設置してあるエントリーシート投函箱へ提出して下さい。

投函箱設置場所	建物・階	受付時間	
		平日	土曜日
商学部事務室前	1号館8階	9:00～16:30	9:00～12:00
教務課	1号館1階	17:10～21:00	9:00～12:00

- 選考についてゼミナール担当教員から個別に詳細な指示（「選考詳細」）がある場合は、3月12日以降、7階と8階の各教員の研究室の扉に掲示します。自分が希望するゼミナール担当教員の掲示を必ず確認して、その指示に従って下さい。
- 3月12日に7階と8階の各教員の研究室の扉に2次募集用「面接時間予約表」を掲示します。
- エントリーシートには、各教員の面接時間予約表に記載されている「面接時間予約番号」を必ず記載して提出して下さい。

#### ■ 3月19日(月)～23日(金)：面接日と結果発表および3次募集の有無の発表

- 面接は上記の期間に教員の指示する方法で行われます。
- 2次選考の結果は、3月23日までに教員の研究室の扉に掲示されます。同時に、その教員が3次募集を行うか否かが掲示されます。3次募集を希望する学生は、その希望するゼミナールの担当教員が3次募集を行うか事前に確認しておいてください。

➤

### 【 3 次 募 集 】

#### ■ 3月23日(金)～：「選考詳細」掲示

- 希望するゼミナールの担当教員が3次募集を行うか事前に確認しておいてください。
- 選考についてゼミナール担当教員から個別に詳細な指示（「選考詳細」）がある場合は、3月23日以降、7階と8階の各教員の研究室の扉に掲示します。自分が希望するゼミナール担当教員の掲示を必ず確認して、その指示に従って下さい。

#### ■ 3月24日(土)～27日(火、12:00まで)：エントリーシート提出期間

- K's Life または 1号館 8階の商学部事務室前（または渡り廊下）にある箱からエントリーシートを入手し、エントリーシートを作成して下さい。
- 3月24日に7階と8階の各教員の研究室の扉に「面接時間予約表」を掲示します。
- エントリーシートには、各教員の面接時間予約表に記載されている「面接時間予約番号」を必ず記載して提出して下さい。
- 作成したエントリーシートは、3月24日～27日12:00までの期間内に以下の場所に設置してあるエントリーシート投函箱へ提出して下さい。

投函箱設置場所	建物・階	受付時間	
		平日	土曜日
商学部事務室前	1号館8階	9:00～16:30	9:00～12:00
教務課	1号館1階	17:10～21:00	9:00～12:00

#### ■ 3月28日(水)～31日(土)：面接日と結果発表

- 面接は上記の期間に教員の指示する方法で行われます。
- 3次選考の結果は、3月31日までに各教員の研究室の扉に掲示されます。

※※※※※※※※※※ 3次募集終了後の追加募集について ※※※※※※※※※※

追加募集が行われる場合には、研究室扉への掲示などで担当教員から別途指示があります。募集申し込みを希望する学生は、自分自身で問い合わせるなどして必ず確認して下さい。

ゼミナール選考の日程

2018年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	17
	※2次募集エントリーシート受付（～16日） 2次募集面接方法の掲示			学位授与式		
18	19	20	21	22	23	24
	※2次募集面接期間（～23日）		春分の日		2次募集結果発表 3次募集有無の 発表と詳細掲示	※3次募集エントリーシート受付
25	26	27	28	29	30	31
	※3次募集エントリーシート受付 (27日12:00まで)		※3次募集面接期間(～31日)		3次募集結果発表 追加募集実施の有無 の発表と詳細掲示	

## エントリー手順と注意事項

～ エントリーシート作成・面接予約の手引き ～

### 【エントリー手順】

- ①「エントリーシート」(下左)に、志望ゼミナール名、氏名(フリガナ)、性別、所属、学年、学籍番号、ゼミナール志望動機、自己PRを記入する。
- ②志望ゼミナールを担当する教員の研究室扉に掲示してある「面接時間予約表」(下右)に、学籍番号を記入して面接予約を済ませる。
- ③面接予約をした時間帯の面接予約番号をエントリーシートに記入。
- ④作成したエントリーシートをエントリーシート投函箱に投函して提出(詳細は前ページ)。

### 「エントリーシート」

提出日：平成 年 月 日、

平成30年度 商学部ゼミナールO エントリーシート

必ず「ボールペン」で記入して下さい!!!!

志望ゼミナール名	ゼミナール フリガナ	氏名	性別	男・女
面接予約番号 (例：A-01)	所属	学部	学科	
ゼミナール志望動機				
自己PR(取得した資格・語学試験成績や特徴など)				

※ 志望ゼミナール名の記載漏れは「無効」となります。(たとえ志望動機欄にゼミ名の記載があっても無効です)

※ 各研究室に掲示してある面接予約表に記載してある「面接予約番号」を必ず記載して下さい。

※ 提出場所：商学学部新館5階の提出用 Box (17:10～21:00 は1階教務課)

※ 応募締切：1次募集 平成29年12月22日(金) 16:30まで  
2次募集 平成30年3月16日(金) 16:30まで  
3次募集 平成30年3月27日(火) 12:00まで

### 「面接時間予約表」

平成30年度 ゼミナールI・II 面接時間予約表  
(1次募集)

【連絡事項】

①表に示された時間帯にゼミI(新2年生)・ゼミII(新3年生)の面接を行います。

②希望する時間に先着順で学籍番号を記入してください。とくに指定がない限り、この欄には2名のみ記入してください(一つの欄に2名以上記入されていた場合、1番目の人のみ予約されたとみなします)。

③面接時間帯の予約は1人1席(時間帯)のみです(複数時間帯の予約は禁止します)。

④必ず予約した時間帯の「予約番号」をエントリーシートの「面接予約番号」記入欄に記載したうえで、エントリーシートを提出してください(記載のないものは原則「無効」とします)。

⑤表の時間帯でどうしても都合がつかない(調整のない時間帯が全て予約で埋まっているなど)学生は、直接、担当教員にアポイントを取るようしてください。

※面接希望時間は、なるべく早い時間帯から記入するようにしてください。

※複数のゼミナールに重複してエントリーした学生は1次募集「失格」とします。

月・日(曜日)	場所	面接予約番号	時間	学籍番号
1月10日 (水)	研究室	A-01	10:00~10:15	
		A-02	10:15~10:30	
		A-03	10:30~10:45	
		A-04	10:45~11:00	
		A-05	11:00~11:15	
		A-06	11:15~11:30	
		A-07	11:30~11:45	
		A-08	11:45~12:00	
		A-09	13:15~13:30	
		A-10	13:30~13:45	
		A-11	13:45~14:00	
		A-12	14:00~14:15	
		A-13	14:15~14:30	
		A-14	14:30~14:45	
		A-15	14:45~15:00	
		A-16	15:00~15:15	
		A-17	15:15~15:30	
		A-18	15:30~15:45	
		A-19	15:45~16:00	
		A-20	16:00~16:15	
		A-21	16:15~16:30	
		A-22	16:30~16:45	
		A-23	16:45~17:00	

### 【注意事項】

- ※エントリーシートの必要記入事項(整理番号を除く)はすべて記入して下さい。  
→ 記入漏れがあったものはエントリー無効となる場合があります。
- ※複数のゼミナールにエントリーする「重複エントリー」が発覚した場合、その募集エントリーは無効となります。

平成30年度 商学部 第一部商学科 ゼミナールⅡ(新3年生)募集一覧表

「選考方法」について別途連絡事項がある場合は、平成30年3月12日(月)以降、各研究室の扉に掲示されます。

学科	氏名	選考方法	面接会場	その他連絡事項(持参物)等	募集人数
商学科	赤城 諭士	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	数名程
商学科	朝日 亮太	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	7名程
商学科	春日 克則	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	5名程
商学科	菊池 英貴	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	5名程
商学科	新田町尚人	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	3名程
商学科	根本 篤司	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	3~8名程
商学科	原 康記	面接・成績・エントリーシート	研究室	なし	数名程
商学科	平川幹和子	面接・成績・エントリーシート	研究室	研究室オリジナルのエントリーシートがあります。研究室のドアに掲示しますので、面接時に記入済みのものを必ず持参して下さい。	3名程
商学科	三浦 弘次	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	5名程
商学科	牟田 正人	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	8名程
商学科	脇 夕希子	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	10名程
商学科	渡邊孝一郎	面接・成績・エントリーシート	研究室	事前アンケートがあります。研究室のドアに掲示しますので、面接時に記入済みのものを必ず持参して下さい。	0~6名程

平成30年度 商学部第二部ゼミナールⅡ(新3年生)募集一覧表

学科	氏名	選考方法	面接会場	その他連絡事項(持参物)等	募集人数
商学科	春日 克則	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	2名程

# 目 次

## <商学部 商学科 ゼミナールⅡ> (50音順)

➤ 赤城 ゼミナール	1
➤ 朝日 ゼミナール	2
➤ 春日 ゼミナール	3
➤ 菊池 ゼミナール	4
➤ 新田町ゼミナール	5
➤ 根本 ゼミナール	6
➤ 原 ゼミナール	7
➤ 平川 ゼミナール	8
➤ 三浦 ゼミナール	9
➤ 牟田 ゼミナール	10
➤ 脇 ゼミナール	11
➤ 渡邊 ゼミナール	12

## <商学部 第二部 ゼミナールⅡ>

➤ 春日 ゼミナール	13
------------	----

## 赤城ゼミナール II

### ◎演習テーマ

会計学（とくに財務会計論）

担当教員：赤城 諭士

担当科目：財務会計の基礎、財務会計論

### 演習概要、演習計画

株式会社、とくに上場会社は定期的に財務諸表を作成し、会社外部の利害関係者（株主など）にこれを報告しています。こうした外部報告向けの財務諸表について学習するのが財務会計論です。ビジネスの世界では、財務諸表についての理解は不可欠になってきていて、最近ではアカウントティング・デバイド（会計に関する知識の有無により、待遇や機会に格差が生じること）も進みつつあると言われています。

ゼミナールでは、まず、会社が財務諸表を作成する際にしなくてはならないルール（＝会計基準）はどのようなものかを学習し、財務諸表についての理解を深めてもらいたいと考えています。そのため、3年生の前期のうち（場合によっては後期の途中まで）、日商簿記検定2級レベルの知識を習得していきます。

3年生の後期からは、(1) 財務会計に関する中級レベルのテキストを輪読、あるいは(2) 福岡（ないし九州）の上場企業の分析、のいずれかを実施します（受講者の希望によりいずれを実施するかを決定します）。(1) を選択した場合は、財務会計の代表的なテキストを使い、基本的な考え方を理解していきます。その後は、財務会計に関する問題をテーマに掲げ、卒業レポートの作成に進みます。また、(2) を選択した場合は、財務諸表分析に関するテキストを使って、企業を分析するための基礎を理解していきます。その際には、上場企業（できれば福岡ないし九州の企業）、そして同一業界に属する2・3社を選んでもらい、財務諸表の読み方（財務諸表分析）も同時に進めていきます。分析に当たっては、会社が公表している有価証券報告書を使用します。

卒業レポートは4年生の終わりまでに作成していくものです。何度か途中経過を報告してもらい、報告内容に基づいて進め方等を指導していきます。4年次はゼミナールⅢの形態で開講しますが、レポートの提出をしてもらいます。以上の内容に興味を持った人、また積極的に取り組んでみたいという人、是非応募して下さい。

### 教科書・参考文献

前期：TAC 簿記検定講座『合格テキスト日商簿記2級商業簿記』を予定しています。

後期：桜井久勝著『財務会計講義』または『財務諸表分析』（中央経済社）を予定しています。

### 履修しておくことが望ましい科目

簿記入門、初級簿記、財務会計の基礎

### 受講希望者への要望

- ・日商簿記検定3級程度の簿記の知識は必要です。
- ・遅刻・欠席をせず、ゼミでは必ず発言をしてください。

### 4年次のゼミ形態

- ・ゼミナールⅢ（通年4単位）



# 朝日ゼミナールⅡ

## ◎演習テーマ

インフラ産業（交通企業、電力会社、携帯電話会社等）についての知識を深める！

担当教員：朝日 亮太

担当科目：交通論・ロジスティクス論

### 《演習概要》

朝日ゼミでは、インフラ産業を中心に上げます。インフラ産業とは、JR九州や航空会社（JAL）等の交通産業、九州電力等の電力産業・ガス産業、携帯電話産業などの社会の基盤となる製品・サービスを供給する産業のことです。これらの産業は、近年、政府規制の緩和等により、大きな変化を遂げています（例：格安スマホの普及、航空会社の赤字路線の撤退など）。ゼミでは、インフラ産業の現状やインフラ産業への政府の関わり方について理解し、今後の産業の変化、それに伴う社会の変化について考えていきます。観光業や物流業などの交通企業とも関わり深い産業、そして、インフラに関連した「まちづくり」、空港などのインフラ経営について関心のある学生も歓迎します。また、ゼミでは、発表力の向上や、卒業論文作成のための文章力の向上を目標とします。

### 《演習計画》

ゼミは、基本的に毎回学生の2～3名の報告を中心に進める予定です。前期には、学生が新聞記事等から関心のあるテーマを選択し、調べたことを繰り返し報告してもらうことにより、テーマへの理解を深めてもらい、卒業論文テーマを決定していきます。後期には、卒論の準備として、資料集めや、それに関する報告をしてもらいます。

### 《受講に向いている学生》

- インフラ産業・観光業・物流業やまちづくり等に興味がある学生
- ルール・マナーを守り、苦手なことでもコツコツと継続的に取り組める学生
- どんな知識・経験もこれからの人生に役立つと考え、ゼミ活動に参加できる学生

### 《受講を決める際の留意点》

- 遅刻・無断欠席等の行為に対しては、ゼミ規則のもと、減点、除籍等の処分を科します。
- 旅行等のイベント企画は、原則学生主体で行います。実施の場合、原則、全員参加です（費用は自己負担）。
- 見学会、他ゼミナールや外部の方との交流会は、基本的に全員参加。
- 担当教員のほうから、観光地巡り、食べ歩き遠征等を企画することがあります（こちらは参加自由）。

### ゼミの進め方

教員による  
レクチャー



実践

学生の  
報告



繰り返して  
理解を深める

課題検討  
発表の改善



教科書・参考文献 演習内で指示します。

履修しておくことが望ましい科目 ミクロ経済学、交通論、マーケティング論、など

### 受講希望者への要望

- 「担当教員と2年間楽しくやっていけるか」を説明会や面談を通じて、的確に判断してください。
- ゼミの目標は、「楽しい思い出を作ること」です。そのために、学生さんには積極的にイベント企画をしてもらいたいと思います。教員は最大限のサポートをします。
- 朝日ゼミでは、発表でもイベント企画でも「とりあえず、やってみる」ことを求めます。失敗してもいいので、その「経験」を活かして、次をよくするための方法をゼミで身につけてもらいたいと考えています。

4年次のゼミ形態 ・ 卒業論文ゼミナール（通年8単位）

## 春日ゼミナール II

### ◎演習テーマ

租税法としての法人税法

担当教員：春日 克則

担当科目：税法会計（税務会計論 I）

### 演習概要，演習計画

#### 【演習概要】

法人税法の基礎的な理論とその問題点を中心にみて行きます。法人税は、国民の財産権に重大な影響を及ぼすことから、課税する側の恣意的な行為を防ぎ、同時に、納税者が行う課税逃れに対処する基本的な枠組みが必要となります。この点で、法人税は租税法の一分野として理解しなければなりません。

しかし、法人税は法人の所得（利益）に課される租税ですから、企業会計との関連性や相違点を明らかにすることが求められます。

このゼミナールでは、二面性を持つ法人税の性格のうち、特に租税法との関わりに重点を置いて理解を深め、同時に、皆さん一人一人が興味を持つ法人税の問題点について、卒業論文に繋がるような取り組みを行いたいと思います。

#### 【演習計画】

（前期）

- ・法人法に関する主要な問題点について理解するために、下記のテキストを輪読する。
- ・主要な問題点のうち、特に興味のある論点をいくつか選択する。

（後期）

- ・4年次の卒論の準備を行うため、前期に選択した論点について文献の収集を行う。
- ・収集した文献の発表。
- ・卒業論文のタイトル決めとアウトラインの作成に取りかかる。

### 教科書・参考文献

三木義一著『よくわかる税法入門－税理士・春香のゼミナール－』ゆうひかく選書

### 履修しておくことが望ましい科目

初級簿記、会計学総論など会計学関係の科目（履修していない場合であっても支障はない）

### 受講希望者への要望

- ・4年次のゼミが「卒業論文ゼミナール」となっています。本学の卒論は、16,000字以上にまとめる必要があります。そこで、卒論を完成させることができる「意欲と努力の人」を求めます。

### 4年次のゼミ形態

- ・卒業論文ゼミナール（通年8単位）

## 菊池ゼミナール II

### ◎演習テーマ

いい会社とは：経営管理論、経営戦略論から考える

担当教員：菊池 英貴

担当科目：経営管理論

### 演習概要、演習計画

本ゼミでは、「いい会社とはどんな会社か」という観点から、経営管理や経営戦略の理論をもとに企業の経営を研究します。テキストを参考に企業の経営戦略や経営管理のケースを調べ、発表してもらいます。そして、テキスト以外の企業に関して有価証券報告書や企業案内を参考に、企業の経営について自ら調査・発表してもらいます。

#### 取り上げる事例

- ・ソニーの映画事業参入（なぜ、どのようにして映画事業に参入したか）  
ソニーは何の会社（映画、音楽、ゲーム、エレクトロニクス、生保・損保…）
- ・破壊的技術に対峙した**富士写真フイルム**  
カメラでフイルムは使わなくなったのになぜ成功
- ・ファストフード業界の競争のケース
- ・電卓開発から液晶開発へ**シャープ**の戦略
- ・松下電器の組織改革
- ・カゴメの個人株主獲得作戦 など

また、普段から企業経営に関するニュースのみならず、様々なニュースに関心を持つことが必要です。経営に関する文献のみならず、新聞記事などから調査・報告してもらいます（\*「いい経営」、働く人にとって「いい会社」とは何か考察していきます）。

#### （目標）

就職活動において「大学でこれを学んだ」といえるように自主的に学ぶ。  
自分の就職希望先を探す、検討することを意識して学ぶ。  
3年次から就職活動（将来）を意識して学習に取り組む姿勢を持つこと。

### 教科書・参考文献

ゼミで指示

### 履修しておくことが望ましい科目

経営管理論史。専門科目でも基礎教育科目でも受講した科目から何かを学び取ること。

### 受講希望者への要望

欠席・遅刻を絶対しないこと。2年次取得単位数70単位、GPA2.0以上（経営管理論史の成績が優秀なことが望ましい）。必ず**経営管理論（3年次開講科目）**をまじめに受講すること。「就活」、卒業後を意識して真摯に取り組むことができる人、生徒ではなく、学生として参加できる人（いい生徒ではなくいい学生）を希望します。

### 4年次のゼミ形態

- ・ゼミナールⅢ（通年4単位、ゼミ終了時にレポートを提出してもらいます）

## 新田町ゼミナール II

### ◎演習テーマ

「良い経営」、「良い企業」、「良い銀行」について考える

担当教員：新田町 尚人

担当科目：地域金融論、経済学入門

### 演習概要、演習計画

過労死やブラック企業問題など、働き方の改革、働かせ方の改革が求められています。「良い経営」や「良い企業」、「良い銀行」があるとすれば、それはどのようなものでしょうか。

例えば、売上が多ければいいのか、多くの従業員を雇っていいいいのか、それとも、社員への給料が高ければ、良い経営、良い企業と言えるのでしょうか。

また、多くの種類の製品やサービスを提供すればいいのでしょうか。

それとも、長く愛される製品を提供すればいいのでしょうか。

銀行であれば、お金を多く貸し出していることがいいことなのでしょうか。

たくさん預金を集めていることがいいことなのでしょうか。

経営や企業を評価する際には多くの視点があり、ひとつの答えはありません。

しかし、自分なりの視点を持つことは、就職活動を行う上でも、また社会人として活躍するためにも、とても大切であると考えます。



### 良い会社を実現する 「4つの理念」

- ①顧客本位
- ②独自能力
- ③社員重視
- ④社会との調和

### 本ゼミナール担当教員の紹介

職歴：通信社の証券担当記者、食品専門新聞の記者  
経営コンサルタント（賃金制度、顧客満足度向上、研修講師）  
2016年度より九州産業大学商学部の講師

資格：証券アナリスト協会検定会員（証券アナリスト）  
経営品質協議会セルフアセッサー

#### <長所>

- ・担当講師は、大学院で経済学を、職業で経営学に関与していました。  
→**経済と経営の両方を指導できる講師は少ないと思います**（自慢①）
- ・担当講師は、多くの業界、多くの職業に対する知識が豊富です。  
多くの企業に履歴書を送り、多くの面接を受けてきました。  
前職は経営コンサルタントです。会社の内情には詳しいです（自慢②）  
→**将来の職業や就職活動について、多くのアドバイスが可能です**

#### <短所>

- ・九州産業大学に来て、2年弱しか経っていません。  
→九州について、まだ知らないことが多い。知り合いも少ない。

### 教科書・参考文献

日本経営品質賞アセスメント基準書（経営品質協議会）ほか。授業中に指示します。

### 履修しておくことが望ましい科目

経営学総論

### 受講希望者への要望

毎回出席が基本です。話し合いに参加しない学生、スマホばかり眺めている学生はいりません。学期途中でも、その後のゼミ参加を認めない場合があります。

### 4年次のゼミ形態

卒業論文ゼミナール（通年8単位）

## 根本ゼミナール II

### ◎演習テーマ

### リスク・保険に関する諸問題の研究

担当教員： 根本 篤司

担当科目： 保険論、リスクマネジメント論、ファイナンス入門

#### 1. ゼミの目的

ゼミ活動を通じて、仲間と議論を交わし、自ら考え行動できる社会人への成長を図る。

#### 2. ゼミ活動の特徴

① **グループ研究**：グループで決めたテーマを研究し、その成果を学内外で発表する。

② **テーマの自由度**：比較的自由に研究テーマを選べる。

(例) 出産・育児、教育問題、教育、医療・介護、老後の生活問題(社会保障論)、企業のリスクマネジメント、保険会社の海外企業買収(経営戦略論、経営学)など。

③ **他大学との交流**：研究報告や懇親会を通じ、他大学ゼミ生との交流を図る。

④ **卒論研究の準備**：卒業論文の研究活動に必要な基礎力を身に付ける。

#### 3. 2017年度の活動実績

ゼミIIを週1回開催(全30回)、熊本で**夏合宿**を開催(9月)、**福岡大学**で研究発表(10月)、**香椎祭で模擬店**を出店(11月)、**早稲田大学**で研究発表(12月)、**商学部グル研**で発表(12月)、RISへ**論文投稿**(2018年1月予定)、**コンパ**(随時)、など。

※1 交通手段の確保、宿泊地の手配、業者との交渉などは、すべてゼミ生が担当します。

※2 **原則全員参加**。ゼミにかかる費用は**全額自己負担**です(2018年度は7万7千円ほどの予定)。



#### 4. 履修上の諸注意

① **遅刻・欠席・早退は認めない**(公欠扱い、やむを得ない事情を除く)。

② 履修科目の単位修得のために労を惜しまない(修学状況により卒業論文ゼミナールの履修を認めない場合がある)。

③ ゼミ関係者とのコミュニケーションをおろそかにしないこと。

④ **ゼミ開催日のアルバイトや所用等は控えて下さい**。

⑤ 3年次後期より就職活動に必ず取り組むこと。

#### 教科書・参考文献

ゼミのなかで適宜指示します。

#### 履修しておくことが望ましい科目

いずれの科目も研究活動に欠かせません。履修科目の単位修得に努めて下さい。

#### 受講希望者への要望

大学やゼミで何をすべきだったか、何をするとところだったのか、よく考えて下さい。文武両道に挑みたい、卒業研究を大学で学んだ証としたい、せめてゼミだけでも大学生活をやり直したい、皆歓迎です。肝心なことは、石にかじりついてでもゼミをやり遂げる意欲(覚悟)があるか。その答えを面接で楽しみにしています。

#### 4年次のゼミ形態

・ 卒業論文ゼミナール (通年8単位) ※本演習の履修者は原則履修。

## 原ゼミナール II

### ◎演習テーマ

日本企業を多面的に考える ― 歴史と現在 ―

担当教員：原 康記

担当科目：経営史、現代経営史、日本経営史

### 演習概要

本ゼミナールでは日本の企業経営やそこで働く人の問題、すなわち雇用・労働に焦点をあてたいと思っています。学生諸君の中には、一部には将来自ら起業して経営者になったり、ご両親の事業を継いで経営する人もいるでしょうが、多くの方は企業に就職し、そこでの労働から収入を得ることになることと思います。（公務員や団体職員などになるうとする学生は別として）いずれにしても、皆さんが何らかの形でかかわることになる企業について色々な方向から考えてみたいと思っています（ゼミ生の意見を聞いて中心テーマを決めます）。

### 演習計画

ゼミの基本的な進め方は、①教科書を適当に区分してそれぞれの担当者（発表者）を決める、②各担当者は自分の担当箇所を熟読し、知らない用語などを辞書、事典、その他の参考図書などで調べ、教科書の文章の意味が理解できるようにする、③担当箇所を要約してレジュメ（説明資料）を作成し、人数分コピーして配布する、④担当箇所を発表（プレゼンテーション）する（教科書の著者に代わって主張すると同時に自分の意見も加える）、⑤担当者以外のゼミ生は担当者に質問し、担当者はそれに答える、というもので、一般的にゼミナールでおこなわれているものです。したがって、大人数教室でおこなわれる一般の講義と異なって、期末試験はありませんが、普段の取り組み姿勢が評価されます。

※ゼミ教室での授業以外に各種のガイダンス（キャリア支援等）や講演会等が開催される場合、ゼミナールの一環として参加することがあります。とくに、3年次の終わり頃には就職活動を意識する時期に入ります。ゼミの中でも各種の就活指導等をおこなうことがあります。

※3年次「ゼミナールII」の単位を修得し、引き続き4年次で「ゼミナールIII」を履修した場合、「ゼミナールIII」では、企業の資料（経営者の日記、書簡、各種名簿、営業報告書など）を整理し、目録作成の実習をおこないます。

### 教科書・参考文献

未定。新年度の講義開始までに出版される本（現在未刊のもの）を含めて選択します。

### 履修しておくことが望ましい科目

1年次の「大学入門」、「入門ゼミナール」の単位を修得していること。

### 受講希望者への要望

受講態度が悪い場合（例えば、授業中に私語、居眠り、携帯電話の操作をしているなどの場合）、成績評価がD（不可）となります。遅刻は2回につき1回欠席したものとみなし、欠席が多い場合も成績評価がD（不可）となります。

### 4年次のゼミ形態

・ゼミナールIII（通年4単位）

## 平川ゼミナール II

### ◎演習テーマ

インターネット・ビジネスに挑戦

担当教員：平川 幹和子

担当科目：e コマース論

### 演習概要，演習計画

3年生ゼミ（ゼミナールII）では、FP2級の取得を目指しながら、自分の余剰資金で資産運用を実行します。さらに、「自分たちでしたいこと」を探し、企画を立て、実行します。企画は何でもよく、毎年、ゼミナールに入ってくる学生によってやるのが違います。また、「お金を儲ける」ということは生きていく上でとても重要なことです。就職は“会社に自分自身を高く買ってもらう”ことであり、定期的にまとまった収入を得る良い手段ですから、自分自身を高く売れる人材に改良することもゼミ目標の一つです。

#### 【今までの企画】

- オープンキャンパス「学内見学ツアーの改善」
- とにかく株取引をやってみよう！
- 朝倉市の居酒屋の売上を倍増する「地域密着型 居酒屋再生プロジェクト」
- 楽しい大学生活を送ろう！「ワンコイン・フットサル大会」

4年生ゼミ（ゼミナールIIIもしくは卒論ゼミナール）では、3年生ゼミの続きを行いながら、資産運用で行った企業研究を就職活動に活かしつつ、徹底的に自己PRおよび志望動機を作り上げ、就職先を見つけます。

#### 【ゼミ生の就職先】

エスタ、エバーライフ、大和冷機工業、日本eリモデル、JAさが、九州ひぜん信用金庫、セブンイレブン・ジャパン、明治屋産業、ドラッグストアモリ、ショージ、マーキュリー、アートコーポレーション、ダイレックス、デンヒチ、ホシザキ北九、コメリ、日本年金機構、海上保安庁、西日本フードなど

【その他】資格試験受験日に打ち上げあり。ゼミ旅行等は学生が企画すれば実施。

### 教科書・参考文献

適宜指示します。

### 履修しておくことが望ましい科目

e コマース論、Web システムデザイン論、Web システム開発論を必ず履修してください。

### 受講希望者への要望

ゼミナールIIでは、以下の人材を募集します。

- ① 実際に資産運用をやる者
- ② FP3級を持っている者（卒業までに本気でFP2級を取ろうと思っている者）
- ③ ゼミでの活動に真剣に取り組む者
- ④ 平川の指示を確実に実行する者
- ⑤ 平川ゼミに所属している者と上手くやれる自信がある者

### 4年次のゼミ形態

- ・ゼミナールIII（通年4単位）

## 三浦ゼミナール II

### ◎演習テーマ

マクロ経済学、日本経済の現状分析

担当教員：三浦 弘次

担当科目：EU 制度論、EU 経済論、マクロ経済学

### 演習概要、演習計画

本ゼミナールでは、マクロ経済学の中級レベルの教科書を輪読し、マクロ経済学の理解を深めます。

各回のゼミナールでは、ゼミナール生の担当者が教科書の各章について要約を作成して報告します。そのうえで、皆で疑問点、議論のテーマを出しあって活発な議論をし、教科書の内容について理解を深めます。そして理解した理論と統計データを使って日本経済の現状分析を試みます。

マクロ経済学は、理論モデルと統計データを用いて一国の経済の現実を分析・把握する手段です。政府の経済政策に具体的な指針を与える重要な学問分野でもあります。これがわかれば現在、政府の政策がわれわれの生活や将来にとってどういう意味を持つかといった問いに、かなり正確な答えを自分で見つけることができるようになるでしょう。

### 教科書・参考文献

『マクロ経済学』第2版 有斐閣 2017、二神伸一、他。

### 履修しておくことが望ましい科目

マクロ経済学、ミクロ経済学、金融論

### 受講希望者への要望

マクロ経済学の知識を身に付けるには、講師の厳しい指導にも耐える覚悟が必要です。病気、その他の特別な理由以外で、ゼミを欠席することは論外です。

### 4年次のゼミ形態

・ゼミナールⅢ（通年4単位、通常のゼミナールをし、卒論の指導はありません）



## 牟田ゼミナール II

### ◎演習テーマ

経営財務の基礎知識を修得する

担当教員： 牟田 正人

担当科目： 経営財務論

### 演習概要， 演習計画

企業を取り巻く「お金」の問題について、テキストを使用しながら学んでいく。

単なる理論的な学習では抽象力が求められるが、体感しにくいいため、実際の企業のデータを用いて分析をすることでその理解を進めていく。

データの分析には Excel を利用する。そのため、とりわけ前期の間は、パソコンの基本的な使い方、Excel の基本的な使い方をきちんと習得することを目指す。

後期には、テキストに沿って、現在価値、正味現在価値法、内部収益率法、ポートフォリオ理論について学ぶ。

### 教科書・参考文献

石野雄一『道具としてのファイナンス』日本実業出版社、2015年。

### 履修しておくことが望ましい科目

経営学、会計学及びファイナンスの科目

### 受講希望者への要望

授業時間外の学習のためにも、個人で使用できるパソコンを持っていることが望ましい。

### 4年次のゼミ形態

- ・ゼミナールⅢ（通年4単位）

## 脇ゼミナール II

### ◎演習テーマ

ヒューマン・リソース・マネジメントの展開

担当教員：脇 夕希子

担当科目：ヒューマン・リソース・マネジメント  
(人的資源管理論)

### 演習概要，演習計画

今年度は育児休業中のため、ゼミナールを開講しておりません。ですので、脇ゼミの先輩はおりませんので、一から、皆さんが脇ゼミを作っていくてください。

- ①チームで、「働きやすい企業とは?」、「どんな人となら一緒に作業したい?」、「どんな人となら一緒に作業したくない?」など、答えが明確でないものを各チームで調べ、自身たちで結論を出します。



大学を卒業し、自社の製品を顧客に売るとき、どのようにすれば売れるでしょうか? 1つの方法は、自社の製品が他者より優れている点を示すことです。そのためには**3点が必要!**

- ①他社を知る「読解力」・「分析力」
- ②顧客に説明する文章を作成する「書く力」
- ③顧客に自社の製品を説明する「プレゼンテーション能力」

←昨年度のグループ研究発表会

脇ゼミナールでは、グループワークを通じて、「読解力」、「書く力」、「分析力」を養い、調査したものをゼミで発表をすることを通じて、「プレゼンテーション能力」を、そしてグループワークを通じて人との人間関係の取り方を皆さんは身に付けることができます。

「読解力」、「分析力」、「調査力」、「プレゼンテーション能力」を向上させるには、

- ・ゼミ生同士がヨソヨソしい雰囲気では良いものが出来ません!
  - ・教員や他のゼミ生に任せて、自分は成長することはできません!  
ゼミが自分に何をしてくれるかだけでなく、自分は他のゼミ生にどんな貢献ができるのか?の視点が必要です。
- そのため、ゼミには係り活動を設けます。また、ゼミ日以外の活動があります。

### 教科書・参考文献

ゼミ生と相談して決定する。

### 履修しておくことが望ましい科目

経営学系科目

### 受講希望者への要望

- ① 遅刻・欠席をしない。
- ② 係り活動が積極的に行える。
- ③ ゼミ活動が優先できる。
- ④ 活動を人任せにせず、積極的におこなえる。
- ⑤ 自分で、物事を考えることができる。

4年次のゼミ形態 ・卒業論文ゼミナール (仮、通年8単位)

## 渡邊ゼミナール II

◎演習テーマ

# 地域商業とまちづくり（応用編）

担当教員：渡邊 孝一郎

担当科目：商学入門、流通ビジネス論、流通政策論

### 演習概要，演習計画

#### 演習概要

本ゼミナールでは、地域商業の活性化や商業によるまちづくりについて考えていくゼミです。多くの地方都市で中心市街地が停滞・衰退傾向にあるなかで、そこに立地している地域商業も多くの課題を抱えています。そのような地域商業をどうやって活性化させていくか、同時にその地域もどうやって活性化していくべきかについて、実践的な活動も含め研究していきます。

例えば日ごろから

- ◎自分が住んでいる・好きな街を元気にしたい
- ◎自分がよく行くお店・好きなお店をより詳しく知りたい
- ◎今の流通システムや流通政策に不満がある（買い物に不満がある）

といった考えを持っている学生であれば、適任です。

#### 演習計画

ゼミナールの進め方としては、個人研究とグループ研究を予定しています。

- ◎まずは個人のプレゼン能力やレポート作成能力の向上支援を目指します
- ◎グループ毎にテーマを決め、勉強・調査をしてもらいます
- ◎実際に調査対象地域の関係者と連携しながら課題解決に取り組みます
- ◎中間報告を含め、随時グループ対抗のプレゼン発表会を行います



#### 教科書・参考文献

必要に応じて指示します。

#### 履修しておくことが望ましい科目

商学・流通系の関連講義

#### 受講希望者への要望

ゼミナールは皆さんが主役です。皆さんの向き合い方でゼミの雰囲気・方向性も大きく違ってきます。有意義で充実したゼミにするためにも、積極的に参加・協力してくれる学生を希望します。

また、ゼミ説明会や個別訪問などで事前にゼミの雰囲気を掴んでおくことをお勧めします。

#### 4年次のゼミ形態

- ・ゼミナールⅢ（通年4単位。ただし、卒業研究として1万字程度の研究レポートを課す予定）

## 春日ゼミナール II (第二部)

### ◎演習テーマ

租税法としての法人税法

担当教員：春日 克則

担当科目：税法会計（税務会計論 I）

### 演習概要，演習計画

#### [演習概要]

法人税法の基礎的な理論とその問題点を中心にみて行きます。法人税は、国民の財産権に重大な影響を及ぼすことから、課税する側の恣意的な行為を防ぎ、同時に、納税者が行う課税逃れに対処する基本的な枠組みが必要となります。この点で、法人税は租税法の一分野として理解しなければなりません。

しかし、法人税は法人の所得（利益）に課される租税ですから、企業会計との関連性や相違点を明らかにすることが求められます。

このゼミナールでは、二面性を持つ法人税の性格のうち、特に租税法との関わりに重点を置いて理解を深め、同時に、皆さん一人一人が興味を持つ法人税の問題点について、卒業論文に繋がるような取り組みを行いたいと思います。

#### [演習計画]

（前期）

- ・ 法人法に関する主要な問題点について理解するために、下記のテキストを輪読する。
- ・ 主要な問題点のうち、特に興味のある論点をいくつか選択する。

（後期）

- ・ 4年次の卒論の準備を行うため、前期に選択した論点について文献の収集を行う。
- ・ 収集した文献の発表。
- ・ 卒業論文のタイトル決めとアウトラインの作成に取りかかる。

### 教科書・参考文献

三木義一著『よくわかる税法入門—税理士・春香のゼミナール—』ゆうひかく選書

### 履修しておくことが望ましい科目

初級簿記、会計学総論など会計学関係の科目（履修していない場合であっても支障はない）

### 受講希望者への要望

- ・ 4年次のゼミが「卒業論文ゼミナール」となっています。本学の卒論は、16,000字以上にまとめることが必要です。そこで、卒論を完成させることができる「意欲と努力の人」を求めます。
- ・ 商学部第二部の皆さんには、私が担当する「ゼミナール I」が今年度に開講されていなかったことを考慮して、ゼミを行いたいと思います。ふるって応募してください。

### 4年次のゼミ形態

- ・ 卒業論文ゼミナール（通年8単位）